



施設名	三池港								
所在地	福岡県 大牟田市								
管理者等	福岡県								
施設種類・分野	港								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治35年から6年の歳月と375万6900円の巨費を投じて、三井の専用港、私有港として三井鉱山が建設した港。渠内、内港、航路からなり、渠内と内港の間に閘門(水門)が設けられている。岸壁は切石積みで造られており、現代のコンクリート岸壁にはない魅力ある景観を現出、閘門脇のスルースゲートにワン・ポイントで採用されているれんが積みともあいまって全体として調和のとれた美しい景色を織りなしている。(文献1より引用)</p>								
	  <p>(博多港湾・空港整備事務所撮影)</p>								
築造時期	明治後期				時期詳細	明治41年			
関連人物	團 琢磨								
関連企業	三池鉱山株式会社								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>三池の地に大型船が入港して荷役できる港を構築することを三井合名専務理事であった團琢磨が着想し、1908年に開港。三池炭鉱で採掘された石炭搬出における積み替えの手間と経費を省くとともに、三池炭鉱の石炭がなくなった後の大牟田を維持していく礎とすることをも見越して、築かれた港湾である。(文献1を参考)</p> <p>平成27年7月8日、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産に登録され、三池港もその構成資産となっている。</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	—	文化財 (文化庁)	—	近代化産業遺産 (経産省)	○	世界遺産 (ユネスコ)	○
その他 (関連資料、文献)	文献1:大牟田の宝もの100選(大牟田市役所主査・主任会 編者 H14.2発行)								
管理者等のHP (URL等)	<p>大牟田市企画総務部世界遺産・文化財室 : https://www.miike-coalmines.jp/ 産業遺産国民会議 : http://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/ 近代化産業遺産 : http://www.meti.go.jp/policy/local_economy/nipponsaikoh/nipponsaikohsangyouisan.html</p>								